

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年7月3日 (2008.7.3)

【公開番号】特開2002-49888(P2002-49888A)

【公開日】平成14年2月15日 (2002.2.15)

【出願番号】特願2001-154266(P2001-154266)

【国際特許分類】

G 0 6 K 7/10 (2006.01)

G 0 6 K 7/00 (2006.01)

G 0 6 K 13/063 (2006.01)

G 0 6 K 13/12 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 7/10 G

G 0 6 K 7/10 S

G 0 6 K 7/10 W

G 0 6 K 7/10 Y

G 0 6 K 7/00 R

G 0 6 K 13/063 C

G 0 6 K 13/12 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月19日 (2008.5.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】バーコード読取システム

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

バーコードを印刷した媒体をライン状に光電変換素子を配列したイメージセンサで読み取る読取手段と、当該読取手段が読み取った読取情報に基づいて所定の処理を行う処理手段と、を備えたバーコード読取システムであって、

前記光電変換素子の配列が所定の角度で交差するよう媒体と相対移動する駆動手段を、備え、

前記処理手段は、

前記駆動手段で相対移動しながら前記光電変換素子による 1 ラインの読み取りを前記読取手段に指示する読取指示手段と、

少なくとも 2 ラインの読み取り情報に基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定に基づいて前記読取指示手段を制御する制御手段と、を備えたことを特徴とするバーコード読取システム。

【請求項 2】

前記光電変換素子の配列が前記媒体と交差する前記所定の角度は、2 乃至 8 度であることを特徴とする請求項 1 に記載のバーコード読取システム。

【請求項 3】

前記判定手段は、

前記読取情報をライン間で比較する比較手段と、

前記比較の結果が不一致であった場合に、前記読取指示手段に再度読み取りを指示するリトライ手段と、

を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載のバーコード読取システム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本発明は、バーコードを印刷した媒体をライン状に光電変換素子を配列したイメージセンサで読み取る読取手段と、当該読取手段が読み取った読取情報に基づいて所定の処理を行う処理手段と、を備えたバーコード読取システムであって、前記光電変換素子の配列が所定の角度で交差するよう媒体と相対移動する駆動手段を、備え、前記処理手段は、前記駆動手段で相対移動しながら前記光電変換素子による 1 ラインの読み取りを前記読取手段に指示する読取指示手段と、少なくとも 2 ラインの読み取り情報に基づいて判定を行う判定手段と、前記判定手段による判定に基づいて前記読取指示手段を制御する制御手段と、を備えたことを特徴とするものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

これにより、本発明に係るバーコード読取システムは、カードに印刷されたバーコードの読み取りにおいて、一部の光学素子の障害、あるいは、バーコードのかすれや汚れ等の欠陥があったとしても、読取対象のバーコード媒体の 1 回のパスでバーコードの異なる位置の読み取りを複数回行うことが可能であり、これによって本発明は、バーコードを確実に且つ高精度に光学的に読み取ることを実現したのである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

ここで、前記光電変換素子の配列が前記媒体と交差する前記所定の角度は、2 乃至 8 度である。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

そして、前記判定手段は、前記読取情報をライン間で比較する比較手段と、前記比較の結果が不一致であった場合に、前記読取指示手段に再度読み取りを指示するリトライ手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0015
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0016
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0017
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0018
【補正方法】削除
【補正の内容】